

65周年委員会 基本方針（案）

65周年委員会 委員長 菱岡 英貴

一般社団法人佐賀青年会議所は、1956年に七田久夫先輩をはじめとする43名より始まり、本年65周年を迎えます。創立以来、地域の発展のためにそれぞれの時代に合った運動を展開し地域社会に数多くの功績を残されてきた諸先輩への功績に感謝するとともに、紡いでこられた想いや精神を、我々メンバーは感謝をもって、今後も地域の発展のために活動し次代へつないでいくことが必要です。

まずは、65周年という節目に長年にわたりご協力いただいております諸先輩や市民・諸団体・他LOMの方々に感謝と今後の我々の指針を示していくために、65周年式典を開催し、佐賀青年会議所の現在（いま）を知って頂きます。そして、60周年式典より5年経ち65周年を迎えた我々がこれからの課題や存在意義をメンバーがしっかりと受け止めるために、70周年に向けた提言を発信することで、これからも地域の皆様に必要とされ続ける団体でなくてはならない事の認識を深めます。さらに、今日まで佐賀青年会議所を築いてこられた諸先輩に恥じぬよう活動していくために、他LOMのメンバーやシニア・クラブの諸先輩との交流を交えた祝賀会を企画・運営することで、親睦を深め紡いでこられた伝統や奉仕活動を学ぶ機会とします。また、後世の佐賀青年会議所メンバーが「修練」「奉仕」「友情」この三信条を胸に活動していくために、記念誌に想いとこれまでの活動の歴史を残し、次の70周年、100周年を見据えて後世へと繋いでいきます。

昨年は新型コロナウイルスの影響により我々の生活は大きく変化しました。本年は終息を願いつつ、65年の歴史を振り返り、地域のリーダーとして色々な社会情勢に柔軟に対応しながら地域社会に貢献し、諸先輩や地域の方々とともに皆が手を取りあい唯一無二の佐賀を創造し、現在（いま）を生き抜き次代へ繋いでまいります。

[事業計画]

1. 65周年記念式典・祝賀会の企画・運営（9月）
2. 65周年記念誌の企画・発刊
3. 新年会の企画・運営（1月）
4. ブロック大会 参加者への支援
5. 会員拡大 拡大目標 委員会5名（通年）